

令和3年度 草の根・人間の安全保障無償資金協力  
「ヴァヨツ・ゾル州3市町村児童福祉施設整備計画」贈与契約署名式の実施

令和4年2月28日、草の根・人間の安全保障無償資金協力「ヴァヨツ・ゾル州3市町村児童福祉施設整備計画」（供与限度額：83,597米ドル（9,028,476円））贈与契約署名式が、アルメニア労働・社会問題省において開催されました。本式典では、福島正則在アルメニア日本国大使とルシネ・シモニャン「児童発達財団」代表との間で贈与契約への署名が行われ、タテビク・ステパニャン・労働・社会問題省次官及びハンバルジュム・ミナシヤン・同省国際局長等が同席しました。

本計画は、児童発達財団が運営するヴァヨツ・ゾル州の3つ児童福祉施設の屋内外に、運動療法を実施するための遊戯場を整備し、また屋内での運動療法を行う場所が整備されていない施設を拡張することにより、障害・貧困・家庭内暴力等の極めて困難な状況に置かれている子どもたちの健全な発達と社会的適応を促進し、もって同地域の教育・福祉水準の向上に寄与することを目的としています。本事業の実施により、児童福祉施設に通う約300人の子どもが直接的に裨益します。



ステパニャン次官のスピーチ



福島大使のスピーチ



贈与契約に署名する  
福島大使とシモニャン代表



福島大使、ステパニャン次官、  
シモニャン代表